

□ 春風掩映す千門の柳、曉色融和す萬井の烟。

(李鄧)

春  
曉  
風  
色  
融  
掩  
和  
萬  
井  
烟  
柳

南

吉田成美

書

次号予告「猩紅帶露海棠濕 鴨綠平堤湖水明」

（楷書）

井之上 南岳先生書

（この課題で書体は自由。但し、この課目は一人一点のみとする）

（半折作品は各課目ごとに横 $\frac{1}{8}$ に一枚ずつたたんで提出ください。）

春  
曉  
風  
色  
融  
掩  
和  
萬  
井  
烟  
柳

成

吉田成美

書

（隸書）

吉田成美先生書

&lt;行書&gt;

山本飛雲先生書



□ 夏能よ盤 万堂よひな可ら あ介ぬるを く裳のいつこに 月やと流羅无  
夏の夜は また宵なから あけぬるを 雲のいつこに 月やと流羅无

△百人一首三十六▽

条幅随意（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする）

舟尾圭碩先生書



▽春風が吹いて多くの家の柳は緑色あい映じ、夜明けの景色は和らいで多くの家に炊煙が起ころ。

条幅随意(臨書)（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目は一人一点のみとする）

清原大龍先生臨

▽黄庭經

繫子長流心安寧觀  
志流神三奇靈閑暇

繫子長流心安寧觀志流神三奇靈閑暇

吉田成堂先生書

条幅随意（この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいづれか一点のみとする）

遙かとほくにギーンチ不盡の肉  
體屬し、向、大精神

□富士山(抄) 作品第参 草野心平の詩 遙かとほくに。ギーンたる。不盡の肉體。屬し、大精神。

△手本(課題例)にとらわれず意欲的な作品を期待します。』

半折作品は各課目ごとに横1/8に一枚ずつたたんで提出ください。

# 条幅随意参考手本（半折½横のみ）—2月末日締切—

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいづれか一点のみとする)

△手本（課題例）にとらわれず意欲的な作品を期待します。▽



吉田成美先生書

□鷹羽狩行の句  
白壁に  
白梅のま盛りの影

潤筆と渴筆  
で、白き壁に  
映る黒き影の  
対比を表現し  
てみたかった。  
字形、構成を  
手本にとらわ  
れず、いろい  
ろと冒険して  
ほしい。



小畠秋聲先生書

□深邃  
学芸などの奥  
深いこと。

画数が多いの  
で文字の疎密  
感を表現した  
いと思いまし  
た。落筆を高  
くし、また最  
後のしんによ  
うに渴筆の見  
せ場をと考え  
たのですが。

※半折½横  
は作品の  
の出品票  
左下に貼  
つて提出  
下さい。

半紙規定参考手本 —2月末日締切—

(この課題で書体は自由。但、この課目は一人一点とする)



次号予告「古寺語流鶯」

吉田成美先生書

半紙規定参考手本 —2月末日締切—

(この課題で書体は自由。但、この課目は一人一点とする)



次号予告「古寺語流鶯」

吉田成美先生書

半紙隨意參考手本 ——2月末日締切—

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)



次号予告「夜眠日走」

渡邊大嶽先生書

□ 覚跌千里

千里を跌えるを覚る

(荀子)

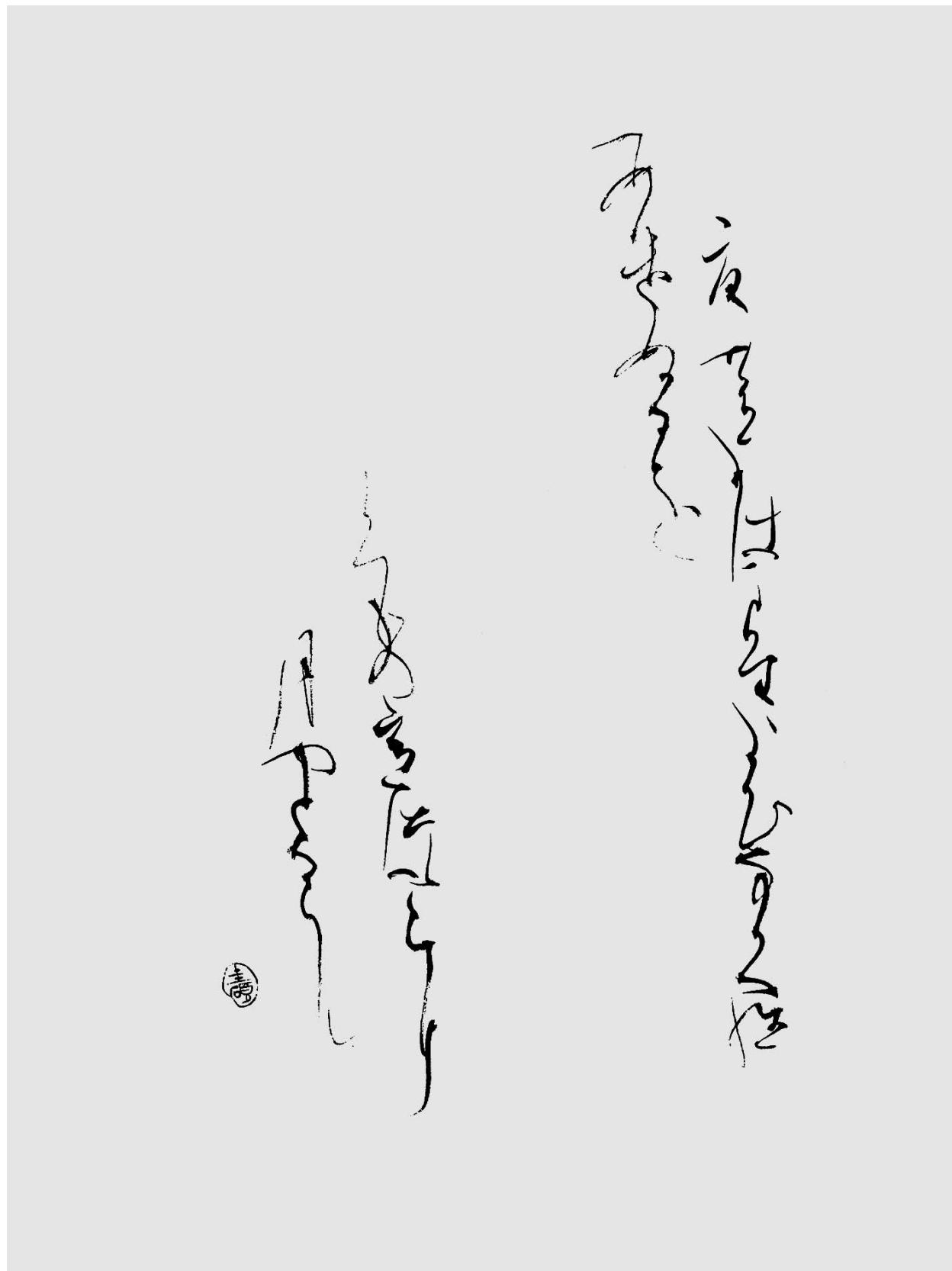
初めのわずかな違いが、大きな過ちにつながるたとえ。

# 半紙隨意参考手本 ——2月末日締切—

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

□ 夏農よは  
万堂よひな可羅ら  
あ遣ぬるを  
くもの意徒こ耳に  
月やとるら无む

△仮名▽ 夏の夜は また宵ながら あけぬるを 雲のいつこに 月やとるらむ



舟 尾 圭 碩 先 生 書

# 半紙隨意参考手本 ——2月末日締切—

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

△詩文書△

根もとの雪がとけて まるく土を のぞかせる 春の最初のかたちは まる

△高橋順子の詩△

※出品券は、半紙をタテにした左下に貼って提出ください。(三コ作品の場合も半紙をタテにして同様に貼ってください)



西谷芝蘭先生書

半紙隨意(臨書)参考手本 —2月末日締切—

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目は一人一点とする)



△臨書▽

一字一センチにもみたない上品な楷書。用筆は細太の変化少なく  
明るく書きたい。

「完 壽 身 方」

廣瀬蘇水先生臨

半紙隨意參考手本 ——2月末日締切—

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

△実用書▽			
仲春	麗月	衣更着	季冬
今朝我が家の小庭に初鳶がきました	梅の香りと心和む	初花月	陽光
初鳶がきました	心和む	余寒	軽暖
今朝我が家のかの小庭に 初鳶がきました	梅の香りと心和む	雪消月	余寒

姓  
号

今朝我が家のかの小庭に 初鳶がきました	軽暖	季冬	仲春
梅の香りと心和む	余寒	陽光	丽月
心和む	雪消月	初花月	衣更着

半 紙 隨 意 參 考 手 本 — 2月末日締切 —

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目のいずれか一点のみとする)

△手紙文△

咲き始めた梅の花が良い香りを  
漂わせています 春はまだ遠いようで  
すがもう少し暖かくなつたら美術館  
めぐらや食べ歩きをしてようね  
お会い出来る日が楽しみです

お会い出来う日が樂しみです

署

伊良子 喜代先生書

# 一般硬筆部参考手本 <B> —2月末日締切—

(この課題以外の語句書体自由のものもよい。但、この課目A・Bのいずれか一点のみとする)

△暮らしに役立つ書△

## 書 誌

庭の梅のつぼみがふくらってきまつた。  
寒い冬ですが、春が動き出します。  
武くんはセシター試験を終え、最後の退  
みの頃であります。  
先日、太宰府天満宮へお参りする機会  
ありましたので、御守をいたして来ました。  
ふやうは健康第一で、当日は存分に力を  
発揮してください。遠く九州からですが、皆で  
お祈りしています。

野のある便箋に書いてみよう。  
△26cm×18cm▽ 紙質は自由。

・春が近付き、文具売場が春らしくなってきました。水仙・梅・桜など美しい便箋や一筆箋、はがき箋も見つけました。お気に入りの物を探して、春のお便りを書きましょう。

※ 本研究社にて「特選便箋」を発売しております。本誌裏面をご参照の上、ご利用ください。

兵頭白慧先生書

(この課題以外の語句のものもよい。但し、その学年にふさわしい語句が望ましい。)



△条幅  $\frac{1}{4}$  || 四尺画仙紙半折  $\frac{1}{4}$  : 68 cm × 17.5 cm √

秋 永 春 霞 先生書

ようねん・小学一年

次号予告「は  
ね」

小学三年

次号予告「虫  
」



小学二年



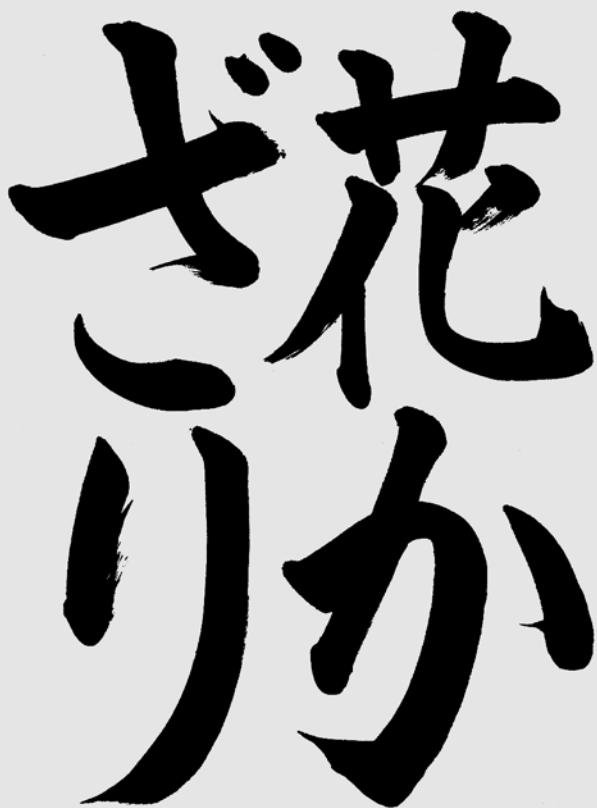
□「う」「め」とともに二画目の「ハライ」は、ゆっくりていねいに書きましょう。

次号予告「三  
」

坂元紫香先生書



小学四年



□「花」は台形を保ち、文字の懷を広くとり、うでを大きく動かし、明るくのびやかに書きよう。

次号予告「交  
流」

吉田成美先生書

□書き始める時は、筆の先をきれいに整えたあと、鋒先の向きにも気をつけましょう。

小学五年

次号予告「勇氣」

中学一年

次号予告「不言実行」(行書)

□ 画数の多い文字は、中の空間を明るくする。左右の「ばね・ばらい」はゆっくりと。

# 大綠地の

小学六年

次号予告「将来の夢」

# 生命

秋永春霞先生書

□ 各文字の字形に注意しながら、点画の流れを意識し、行書らしい丸味のある作品にしよう。

# 歴史に ぶぶ

中学一・三年

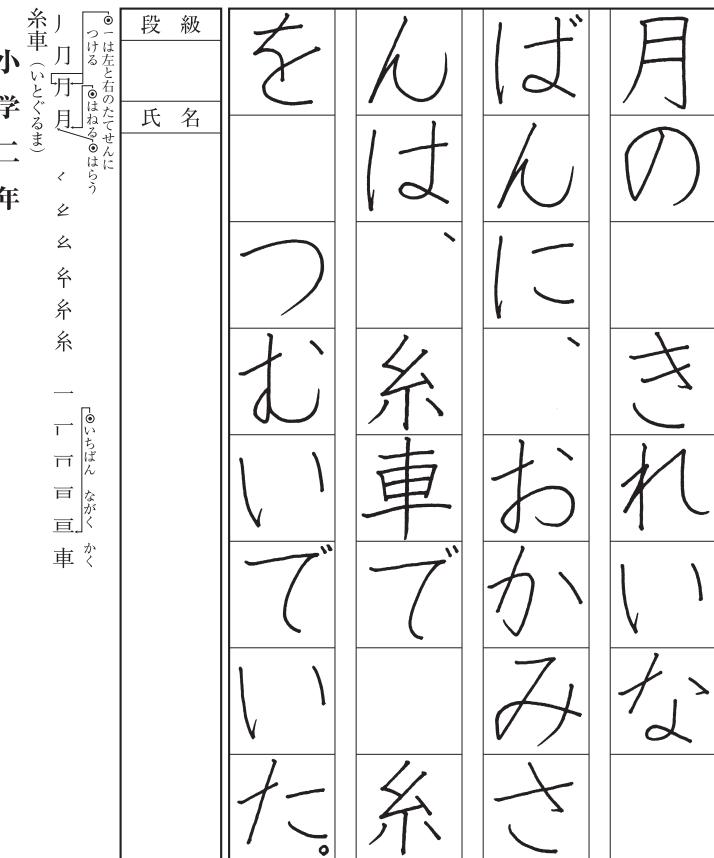
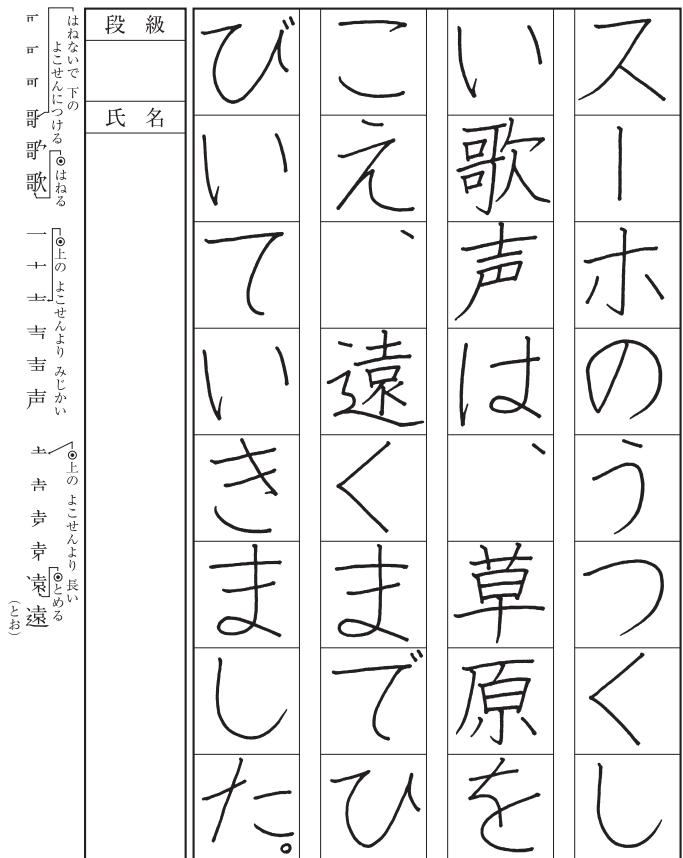
次号予告「花鳥風月」(行書)

# 生發

吉田成美先生書

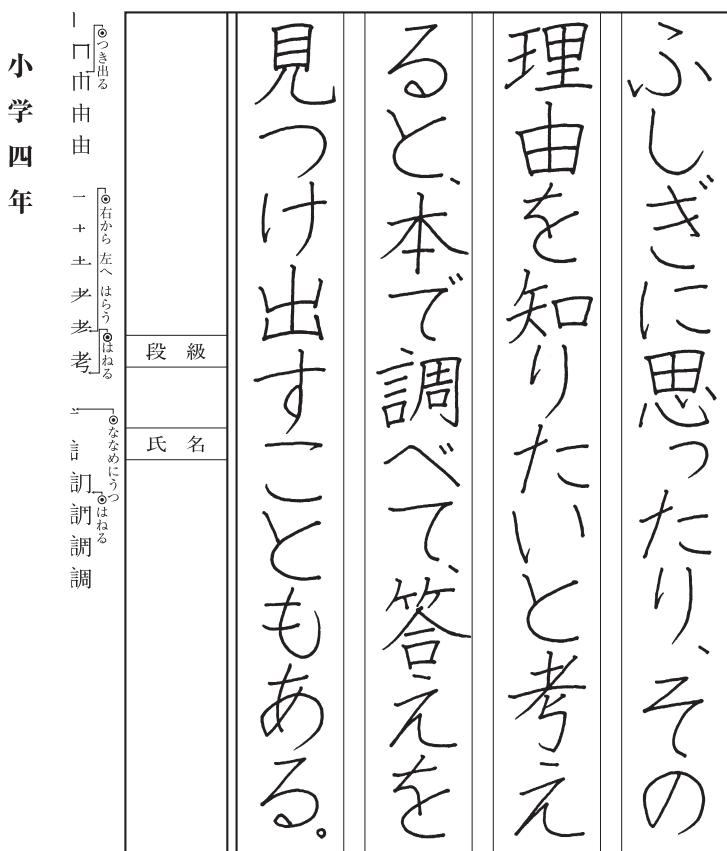
# 硬筆部規定手本

—2月末日締切—

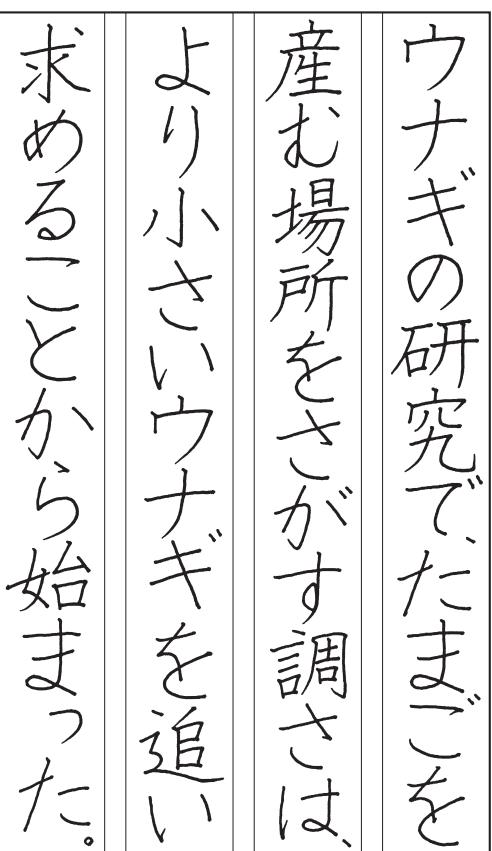


坂元紫香先生書

ようねん・小学一年



小学三年



坂元紫香先生書

お昼近くなつて、野菜はほとん  
ど売れてしまつたし、あきらめ  
てもう帰ろうかと思つて、いる  
と、おみつさんのもじろの前に、  
わかい男の人立ちました。

「戸 尺 昼 屋 一 ナ サ 菜 草 菜 一 リ リ 戸 帰」

小学六年

先月のある日曜日、わたしは、祖父  
の家に行くために一人で電車に  
乗ついた。外の風景をぼんやり  
ながめていたわたしは、最初、音が  
していることに気づかなかつた。

「羽 ではない  
点の 方向 に ちゅうい  
門 門 晴 曜 一  
千 千 雨 雪 電 一  
三 三 両 両 垂 乗」

「戸 尺 昼 屋 一 ナ サ 菜 草 菜 一 リ リ 戸 帰」

モアイを知つて、いるだらうか。それ  
は、人間の顔を彫つた巨大な石像で、  
大きなものでは高さ二十メートル、  
重さ八十トンにも達する。南太平洋  
の絶海の孤島イースター島にある。

「月 月 周 影 一 戸 巨 子 扱 孤 孤」

一般(A) ※142%拡大で原寸大になります。

二月の異名を「梅つ月」という。梅は寒  
さ、極まる季節に、百花にさきがけて花  
をつけ。寒さにへこたれず蕾を膨ら  
ませる心強さに、作家・藤沢周平は「ど  
こか人を励ます」と見てとつたといつ。

(この課題はA・Bいずれか一点のみとする)